

HAMMERED DULCIMER CONCERT

音の種 Vol.18

ハンマーダルシマー コンサート

ペルシャを起源とし、ピアノの祖先と言われる
エキゾチックな音色の打楽器

令和5年6月17日(土)「ハンマーダルシマーコンサート」を開催しました。
上尾市在住のハンマーダルシマー奏者の田辺紀子さんを中心に、ピアノ奏者の三田崎麻由さん、同じくハンマーダルシマー奏者の八巻沙彩さんによる、聞き心地がとてもよく癒しのステージとなりました。



たくさんの方にご来場いただき、大きな拍手を何度もいただきました。



一部は、クラシックコーナー。

「愛のあいさつ」「アヴェ・マリア」「くるみ割り人形メドレー」など、会場のみなさんはきれいな繊細な音色でのクラシック曲を堪能していました。

プログラム途中に田辺さんによる「楽器説明」があり、ハンマーダルシマーは一般にはまだ珍しい楽器なので、楽器の起源から構造や音ができる仕組みなどの分かりやすい解説に、みなさん関心した様子でした。

ピアノソロで「台風」が入りアクセントをつけながら、「戦場のメリークリスマス」「ニューシネマパラダイス」の壮大な映画音楽が披露されました。



ハンマーダルシマーの演奏を聞いた後、その音色がとても良かったのか、田辺さんのCD売り場が混雑に。



二部は、ジブリ、ディズニー、なじみのある歌謡曲のレパートリー。

明るい衣装に変わった3人が、しっかりと繊細に、そして楽しく明るく、ジブリの「となりのトトロ」「もののけ姫」「海のみえる街」「アリエッティ」と、ハンマーダルシマーの魅力があふれる演奏を披露しました。竹内まりやさんの「いのちの歌」では、会場が優しいオーラに包まれていました。



楽器体験コーナーでは、やはり珍しい楽器ということもあってか、田辺さんが体験希望者を募ると、多くの方から手があがりました。選ばれた3人の方で音をならし、ワンフレーズの演奏までできました。田辺さんからは「難しくなく音を出して演奏ができる楽器なので、みなさんも気軽に挑戦してみてください」とハンマーダルシマーを紹介していました。



最後は、田辺さんが、ジャンベに持ち替え、「マツケンサンバⅡ」を演奏、会場全体に楽器の音と手拍子が響きわたりました。

アンコールでは、ハンマーダルシマーの繊細な音色で「花は咲く」を演奏。それを聞いて感動して涙したというお客さんがたくさんいました。



来場者アンケートによせられた声
「音色がとてもきれいで感動した」
「音色に癒された」「音色が美しくて感激した」「連打の音色がとてもきれい」
「曲や楽器の解説があり興味深く楽しみました」